

Q：東京の地下鉄開通に貢献した

C：「早川徳次」

A：はやかわのりつぐ

(1881年山梨生まれ1920年に東京地下鉄道株式会社設立1927年に浅草～上野を開業(現在の東京メトロ銀座線)その後新橋まで延伸するが東急総帥の五島慶太に敗れ引退)

Q：全国を遊行して仏像を作った江戸時代後期の彫刻家

C：「木喰」

A：もくじき

(木喰五行明満1718年山梨生まれ、「木喰」とは木の実や草だけを食べて修行する人のこと)

Q：(問題文不明確)祭りなどのときに店を出す人のこと

C：「香具師」

A：やし

(元々は祭りなどで露店を出したり、場所割りをする人のこと)

Q：中古車で有名な大阪の都市

C：「放出」

A：はなてん

(河口湖からの湖水が大和川や寝屋川と合流して淀川に注ぐ(放出される)場所だから、草薙の剣を盗んだ者が神を恐れて剣を放り投げたことから、など諸説)

Q：宮崎県北方町にある地名

C：「川水流」

A：かわずる

(川が蔓のように大きく曲がっていることから)

Q：深く眠り込んでいてなかなか起きない様子

C：「寝穢い」

A：いぎたない(「穢い」は汚いとか秩序がないという意味古語では「寝穢なし」という形で用いられた)

Q：東京都江東区の地名

C：「青海」

A：あおみ

Q：悪臭を放つ

C：「椿象」

A：カメムシ

(カメムシ目カメムシ科などの総称臭いはトランス-2-ヘキセナールなどのアルデヒド類からなる)

Q：関西学術研究都市が位置する、京都府精華町の一地区

C：「祝園」

A：ほうその

(崇神天皇代に武埴安彦が朝敵として討伐され、その場所が「はぶりその」と呼ばれるようになり、「ほうその」に変化した、など諸説)

Q：楠の茂る神社で知られる、大阪府東住吉区の地名

C：「杭全」

A：くまた

(かつてここにあった河内湖という湖から流れ出る川が九つの股のようだったから、百濟からの渡来人が住んでいたから、など諸説)

Q：自然公園の中に位置する、宮崎県の駅

C：「行藤」

A：むかばき
(延岡市にあるここにある絶壁の形が腰につける毛皮の「行勝」に似ていたことに由来)

Q：(問題文不明)

C：「残滓」

A：ざんし

(慣用読み「ざんさい」も可)(残りかすのこと)

Q：2005年に亡くなった万有製薬の元社長

C：「東山紀之」

A：とうやまのりゆき

(1925年秋田生まれ万有製薬会長や日本銀行理事を務めた2005年死去)

Q：京阪石坂線の駅名

C：「穴太」

A：あのお

Q：(問題文不明)

C：「散蓮華」

A：ちりれんげ

(レンゲのこと形が散った蓮の花びらに似ていることから)

Q：歌舞伎の演目『青砥稿 』？

C：花虹彩画

A：はなのにしきえ

Q：歌舞伎の演目『三人吉三 』？

C：廓初買

A：くるわのはつかい

(「はつかい」は不可)(河竹黙阿弥作1860年初演白浪物の一種三人吉三 = お嬢吉三、お坊吉三、和尚吉三の3人の盗賊)

Q：着物の前身ごろに縫い付ける布

C：「衽」

A：おくみ

(「おくび」とも「大領(おおくび)」が音変化した「領」は襟のこと)

Q：スイッチバックでおなじみのJR肥薩線の駅

C：「大畑」

A：おこば

(熊本県人吉市スイッチバックとループ線を持つ日本唯一の駅スイッチバック = 急勾配の斜面において、左右へ方向転換しながら蛇行して登ることで勾配を小さくするための施設)

Q：(問題文不明)

C：「紅型」

A：びんがた

(沖縄の伝統的な型染めで、布地に型紙を用いて糊をのせ、顔料や染料で彩色する)

Q：畳表の原料となるいぐさの種類

C：「七島藺」

A：しちとうい

(「しっとうい」も可)(カヤツリグサ科の多年草七島表と呼ばれる畳表の原料となることでの「七島」とは鹿児島県吐喇列島に属する宝七島のこと)

Q：(問題文不明)

C：「膾」

A：なます

(魚介類や野菜類を刻んだものを酢などで和えた料理元は生肉をそのまま出した料理のこと)

Q : (問題文不明)

C : 「文机」

A : ふづくえ

ものを書いたり、読書をするための机「ふみづくえ(こちらでも可)」が短くなったもの)

Q : お菓子の一種

C : 「子生婦」

A : こんぶ(「昆布」のこと「子宝に恵まれるように」ということから漢字が当てられた)

Q : 物事に利害や打算が絡んでどろどろしている様子

C : 「腥い」

A : なまぐさい(「星」は肉の中にある脂肪の部分(サシ)のこと「腥」で肉(特に霜降り)のことをいう)

Q : (問題文不明確) 写真家

C : 「白川義員」

A : しらかわよしかず

(1935年愛媛生まれ日大芸術学部卒業後、ニッポン放送・フジテレビを経て写真家となる1972年に毎日芸術賞、1995年日本芸術大賞受賞)

Q : (問題文不明確) 参議院議員

C : 「南野知恵子」

A : のおのちえこ

(1935年満州生まれ1992年参議院選で比例で初当選労働政務次官や厚労副大臣を経て2004年に法務大臣・内閣府特命担当大臣に就任、2005年の第2次小泉改造内閣でも引き続き勤める)

Q : (問題文不明確) おとといの前の日

C : 「一昨昨日」

A : さきおととい

(「いっさくさくじつ」でも正解かは不明)

Q : 日本庭園の池泉に配置される岩の一名

C : 「瀛洲島」

A : えいしゅうとう

(日本庭園に設置される蓬莱島(神仙島とも道教に由来する仙人の住む島)の一種で、蓬莱・方丈・瀛洲・壺梁の4つからなる)

Q : 軍隊の用語で、ある人物の指揮の下に入っている状態

C : 「麾下」

A : きか

(「大将の指揮の下」という意味)

Q : 僕らの七日間戦争などで有名な作家

C : 「宗田理」

A : そうだおさむ

(1928年東京生まれ日大芸術学部卒業後、編集業を経て1979年「未知海域」で本格デビュー代表作にぼくらシリーズ・2年A組探偵局シリーズなど)

Q : 香川県の県木

C : 「橄欖」

A : オリーブ

(モクセイ科の常緑高木日本では小豆島などで栽培されている)

Q : 惑わすこと

C : 「蠱惑」

A : こわく
(「蠱」でまじないとか人を惑わすものという意味がある)

Q : (黄色い紐のようなもの)この京都の名産品
A : くみひも
(組紐数十本の糸を合わせた束を斜めに交差させながら組む)

Q : 人が大勢いる様子
C : 「犇く」
A : ひしめく
(元は文字の通り、牛がたくさんいる様を表す言葉)

Q : 畳の表地の原料で使われる
C : 「丸藺」
A : まるい
(イグサの品種緑色に近い畳(青表)には七島藺(しちとうい)が使われる)

Q : 肉や野菜を入れた熱いお吸物
C : 「羹」
A : あつもの
(「羔(子羊)」と湯気の立つ鼎の象形文字が組み合わさった文字)

Q : 幼児の頭蓋骨が完全に縫合する前の柔らかい部分
C : 「顛門」
A : ひよめき
(「ひよひよ」と動くことから)

Q : 逢坂剛『禿鷹の夜』の主人公である神宮署の刑事
C : 「禿富鷹秋」
A : とくとみたかあき
(逢坂剛 = 本名・中浩正1943年東京生まれ広告代理店の博報堂勤務の傍ら1980年「暗殺者グラナダに死す」でデビュー1986年「カディスの赤い星」で直木賞受賞)

Q : 合併によって消えた徳島の郡
C : 「麻植郡」
A : おえぐん
(鴨島町・川島町・山川町・美郷村があったが、2004年に合併して吉野川市となったため消滅した)

Q : 自分に誇りを持つ事
C : 「矜恃」
A : きょうじ
(「きんじ」も可)

Q : 『だるまちゃんとてんぐちゃん』などの絵本作家
C : 「加古里子」
A : かこさとし
(1926年福井生まれ東大工学部卒後、会社員の傍ら読み聞かせ運動を行う1959年
C : 「だむのおじさんたち」でデビュー)

Q : 塩辛の一種
C : 「海鼠腸」
A : このわた
(ナマコの腸管の塩辛三河・志摩産が有名)

Q : (問題文不明)
C : 「双面」

A：ふたおもて
(同じ人物が2人登場する(片方は幽霊や化け物)歌舞伎や浄瑠璃の形式)

Q：(問題文不明)
C：「就中」
A：なかんずく
(「なかにつく」の音変化「とりわけ」という強調の意味)

Q：(問題文不明)
C：「忘帰洞」
A：ぼうきどう
(和歌山県南紀勝浦温泉にある「ホテル浦島」の洞窟風呂)

Q：(問題文不明)
C：「日明恩」
A：たちもりめぐみ
(1967年神奈川生まれ2002年「それでも、警官は微笑う」でメフィスト賞を受賞しデビュー他に「鎮火報Fire'sOut」など)

Q：一月七日に行われる行事
C：「白馬の節会」
A：あおうまのせちえ
(旧暦1月7日に行われる皇室の行事で、左右馬寮から白馬を紫宸殿の庭に連れだす元は青馬で行われていた)

Q：(問題文不明)
C：「土肥温泉」
A：といおんせん
(静岡県伊豆市にある)

Q：古いことにこだわること
C：「固陋」
A：ころう
(「陋」は「狭い」という意味)

Q：梅林で有名な埼玉県の名
C：「越生」
A：おごせ
(由来は秩父へも上州へも尾根を越えなければ行けなかったことから「尾根越え」と呼ばれるようになった、など諸説)

Q：テレビや書籍など幅広く活躍する在日韓国人2世の東大大学院教授
C：「姜尚中」
A：かんさんじゅん
(1950年熊本生まれ早大卒業後、明大、ICUを経て東大教授に現在は評論家として「朝まで生テレビ」などに出演)

Q：アジサイはこれの一種
C：「虎耳草」
A：ユキノシタ
(ユキノシタ科の多年草湿った所に生え、葉を腫れの薬にしたり、食べたりする)

Q：(問題文不明確)似たような植物～
C：「吾亦紅」
A：ワレモコウ
(バラ科の多年草名前は「我もこうありたい」から根と根茎は漢方薬の「地榆」と呼ばれ、止血や解毒に利用される)

Q：駅前に春日八郎の銅像がある駅

C：「会津坂下」

A：あいづばんげ

(福島県会津坂下町銅像は2003年に設置された春日八郎 = 本名渡部実1924年生まれの演歌歌手
代表曲「お富さん」「別れの一本杉」など)

Q：(問題文不明確)半村良の小説

A：「産雲山」

C：「むすびのやま」秘録

(産雲山秘録半村良 = 本名清野平太郎1933年東京生まれ1957年

C：「収穫」でデビュー代表作「戦国自衛隊」など)

Q：トンネルのこと

C：「隧道」

A：ずいどう

(「すいどう」も可)(元は墓へ棺を運ぶために掘られた通路のこと)

Q：(問題文不明)

C：「鉄町」

A：くろがねちょう

(横浜市の地名かつて上鉄村、中鉄村、下鉄村の3つの村があった)

Q：運河・放水路などで水量を調節するための水門

C：「閘門」

A：こうもん

Q：人の夢なんてこんなものです

C：「儂い」

A：はかない

(隣の「夢」は「暗い」という意味)

Q：生徒が次々に倒れます

C：「朝礼」

A：ちょうれい

Q：男なら持ってほしいものです

C：「拘り」 こだわり

(「拘」は「捕まえる」という意味ちなみにくだらないことに拘ることを「泥を掴もうと無駄な努力をする」様子から「拘泥(こうでい)」という)

Q：かつて人口増加率日本一だった兵庫県の都市

C：「三田」

A：さんだ

(戦国時代には九鬼家城下として栄えた1958年市制施行、北摂ニュータウンなどの開発が進み、
1988～97年まで人口増加率日本一となった)

Q：新潟の地名

C：「青海」

A：おうみ

(新潟県糸魚川市にある青梅川の河口に近く、上流は翡翠の産地としても知られる)

Q：(問題文不明)

C：「欠缺」

A：けんけつ

(法律用語で欠けていることを指す「法の欠缺(適用すべき法の規定が存在しないこと)」、
「意思の欠缺(意思表示と本心が異なること)」というように用いる)

Q：高知の郷土料理

C：「皿鉢」

A：さわち

(刺身や寿司、煮物などを大皿に盛り合わせたもの生(刺身)・寿司・組み物(揚げ物・煮物など)・汁物からなる)

Q：曲げ物の角盆

C：「折敷」

A：おしき

(檜のへぎで作った縁のある盆)

Q：野菜・魚・貝などを酢味噌であえたもの

C：「饅」

A：ぬた

(見た目から「沼田」と呼ばれていたものがなまった酢みそで和えるようになったのは江戸時代以降)

Q：(問題文不明)

C：「能平汁」

A：のっぺいじる

(「のっぺじる」は不可)(油揚げや大根、里芋、人参などを刻み、葛粉でとろみをつけた煮物)

Q：(問題文不明確)中華料理で皮で包んだ～

C：「雲吞」

A：わんたん

(元々「ホヌトン」と呼ばれていたものが転訛したものの小麦粉と鹹水を混ぜてこね、具を包んで茹でる)

Q：(問題文不明確)柿をむしろで干したもの

C：「転柿」

A：ころがき

(「枯露柿」とも渋柿の皮をむき、樽で藁と一緒に寝かせて乾燥させたもの)

Q：田舎にぴったりの言葉です

C：「長閑」

A：のどか

Q：セミに似た稲の害虫

C：「浮塵子」

A：ウンカ

(カメムシ目ウンカ科植物の汁を吸い、大群で移動することもある「糠蠅」などとも)

Q：シダ科の多年草で食用にもする

C：「薇」

A：ゼンマイ

(産地の水気の多いところに生え、渦巻状の若芽を食べる)

Q：東京の上野公園にある池の名前

C：「不忍池」

A：しのばずのいけ(しのばずいけでもOK)

(東京都台東区の上野恩賜公園の南西にある1625年の寛永寺建立の際に琵琶湖に見立てて整備したその際、同時に比叡山に見立てた丘(東叡山)も併せて作った中央の島は琵琶湖に浮かぶ竹生島を表し、弁財天が祀られている)

Q : (問題文不明)

C : 「蒸籠」

A : せいろ

(「せいろう」とも二重構造となっており、下に水を、笥で区切られた上に饅頭や茶碗蒸しなどを入れ、水蒸気で蒸す)

Q : (問題文不明)

C : 「燕子花」

A : かきつばた

(アヤメ科アヤメ属以前は染料として使われており、名前は「書き付け花」が転訛したものと言われる)

Q : 法令に見られる、「正当な理由や資格が無く」という意味の用語

C : 「妄りに」

A : みだりに

Q : スイカズラ科の木

C : 「接骨木」

A : ニワトコ

(「庭常」とも落葉低木日本・朝鮮半島に分布する果実はジャムや果実酒に用いられる若葉を下剤として用いることもある)

Q : (問題文不明)

C : 「梁上」の君子

A : りょうじょう

(泥棒のこと「後漢書」陳寔伝から後漢の陳寔が梁の上の泥棒を見付け、子供たちに「悪人は元から悪人だったのではなく、悪い習慣が身に付いただけだ。梁の上にいる立派な人がその一人だ。」と言って戒め、泥棒が改悛した故事から)

Q : (問題文不明)

C : 「豆娘」

A : イトトンボ

(イトトンボ亜目に属するトンボの総称ヤマイトンボ科、アオイトトンボ科などを含む「トウスミトンボ」とも)

Q : 大勢の中から一人を選ぶときにかけるもの

C : 「篩」

A : ふるい

(網を使って粉末や粒状の物をより分ける道具)

Q : (問題文不明)

C : 「袷纏」

A : はんてん

(襦や袖の折り返しのない羽織のような着物)

Q : ホワイトデーでチョコをもらった女性にお返しする品物 C : (マシュマロの写真)

A : マシュマロ (「マシマロ」も可)

(marshmallow卵白やゼラチンで砂糖・水飴を泡立てる名前はアオイ科の植物マシュマロ(ピロードアオイ)の根の風味を利用したことから)

Q : (問題文不明)

C : 「兵児帯」

A : へこおび

(子供(特に男児)用の帯で、名前は薩摩の兵児(15~25歳の青年)が用いたことから名前がついた)

Q：千葉県市原市の地名

C：「廿五里」

A：ついへいじ

(「廿」は20、廿五里は25里のこと鎌倉まで25里あることに由来(ただし実際の距離はもっと長い))

Q：福島県の県鳥

C：「黄鶺鴒」

A：きびたき(スズメ目ヒタキ科オスはウグイスに似る春に日本に来て、秋に東南アジアへ渡る)

Q：(問題文不明)

C：「平生」

A：へいぜい(普段生きている状態のこと)

Q：(問題文不明)

C：「努努」

A：ゆめゆめ

(「必ず」「きっと」という意味)

Q：朝鮮半島のスカート状の衣装

C：「裳」

A：チマ

(上着のチョゴリ(赤古里)と併せて着る)

Q：(問題文不明)

C：「紀宮清子」

A：のりのみやさやこ

(旧名紀宮清子内親王1969年生まれ平成天皇の長女で、鳥類の研究者としても知られる2005年に東京都職員の黒田慶樹と結婚、皇籍を離脱した)

Q：8月の誕生石とされているサードニックスの和名

C：「赤縞瑪瑙」

A：あかしまめのう

(赤い縞の入った瑪瑙瑪瑙=蛋白石や石英が岩石の空洞中に沈殿してできた鉱物馬の脳に似ていることから名前がついたサードニックス=sardonyx)

Q：マネックス証券の社長

C：「松本大」

A：まつもとおおき

(1963年埼玉生まれソロモン・ブラザーズ・アジア、ゴールドマン・サックスを経て1999年にマネックス証券を設立、その後日興ビーンズ証券と合併、マネックス・ビーンズ証券となる)

Q：結納品の一つ

C：「友志良賀」

A：ともしらが

(「共白髪」とも夫婦が共に白髪になるまで長生きするように、との願いを込めたもの)

Q：(問題文不明)

C：「儒艮」

A：ジュゴン

(海牛目ジュゴン科の海生哺乳類紅海~東アフリカ沿岸やインド洋、オーストラリア北岸などに分布し、人魚伝説のモデルとなったとされる)

Q：こがらしの風の音

C：「虎落笛」

A：もがりぶえ

(虎落 = 元は中国の虎除けの柵のことで、先端を研いだ竹を互い違いに組み、縄で縛ったもの虎落笛はそれで作った笛のこと)

Q : ヤマハ創設者

C : 「山波虎楠」

A : やまはとらくす

(三味線奏者だった1884年にオルガン修理業をきっかけに河合小市とオルガンを製作、その後ヤマハを設立河合はその後独立し河合楽器を設立ヤマハ = 1889年に静岡県浜松市で山葉風琴製造所として設立1987年に日本楽器製造に改名1954年からはオートバイを製造開始し、1954年にはエレクトーンを開発した現在の社名は1987年から)

Q : おせちの黒豆に入った赤い物

C : 「草石蚕」

A : ちょろぎ

(既出の雑文参照)

Q : 「ナンセンスの神様」と呼ばれた2005年6月に亡くなった絵本作家

C : 「長新太」

A : ちょうしんた

(1927年東京生まれ1948年毎日新聞の漫画コンクールに入選して入社、1955年に退社し作家活動を始める1959年に「おしゃべりなたまごやき」で文藝春秋漫画賞、1999年に「ゴムあたまポンたろう」で日本絵本賞などを受賞2005年、中咽頭ガンで死去)

Q : 歌舞伎『勸進帳』の舞台として有名

C : 「安宅の関」

A : あたかのせき

(現在の石川県小松市にあったこの守護・富樫氏が設置したとされる歌舞伎『勸進帳』 = 源義経が奥州に逃れる際、付き人の武蔵坊弁慶が僧侶を演じるためにありもしない勸進帳(寺院などの建築のために寄付を求める趣意書)を読んだ、という内容のもの1840年初演)

Q : (問題文不明) 結納品の一つ

C : 「家内喜多留」

A : やなぎだる

(酒樽のこと結納品の名前は縁起のいい当て字が多い)

Q : (問題文不明)

C : 「鉄輪温泉」

A : かなわおんせん

(大分県・別府八湯の1つ他に別府・浜脇・亀川・明礬・柴石・観海寺・堀田がある)

Q : (問題文不明)

C : 「平出禾」

A : ひらいでびいず

(「ひらいでひいづ」で正解扱い嘘問 修正済)

Q : 青森県にある温泉

C : 「酸ヶ湯温泉」

A : すかゆおんせん

(八甲田山系の火山温泉元々「鹿湯」と呼ばれていたものが訛った1954年に四万温泉、日光湯元温泉と共に国民保養温泉地第一号に指定された)

Q : (問題文不明)

C : 「鑑みる」

A : かがみる

(元々「かがみる」というていたものが訛った過去の例や手本と照らし合わせて考えること)

Q：出光興産の創業者

C：「出光佐三」

A：いでみつさぞう

(1885年福岡生まれ丁稚を経て1911年北九州市で弟の計助と共に出光商会を設立1937年には貴族院議員となり、1947年の廃止まで務めた1940年に出光興産設立)

Q：平成17年に栃木県で合併して出来た

C：「那須烏山市」

A：なすからすやまし

(10月1日に那須郡烏山町と同郡南那須町の新設合併により発足)

Q：(問題文不明確)～などの種類があります

C：「成吉思汗鍋」

A：じんぎすかんなべ

(鍋の形がモンゴル軍の兜に似ていることから1920年頃に北海道で考案された羊肉と野菜を焼く)

Q：群馬県の地名

C：「狸穴」

A：むじなあな

(「まみあな」も可)(タヌキの巣穴があったことから全国に同じ地名が存在する)

Q：コメンテーターとしても活躍する国際政治が専門の早稲田大学教授

C：「重村智計」

A：しげむらとしみつ

(1945年遼寧省生まれ早大卒業後、昭和シェル石油や毎日新聞を経て2000年拓殖大教授に就任し、2004年から現職)

Q：子供などの痛々しくいじらしいさま

C：「幼気」

A：いたいけ